

新体育館建設工事起工式を行いました。



令和6年4月予定の開館に向けて、関係者と連携し、取り組んでいきます。

8月2日、県立大学出雲キャンパス東側(西林木町)の建設地にて、出雲市新体育館の起工式を開催しました。

起工式には、市や市議会、工事関係者など55名が出席し、令和5年12月の完成に向け、工事の安全を祈願しました。

飯塚市長は、あいさつの中で、「新しい体育館が市のスポーツ振興、市民の健康増進、各種イベントなどの拠点施設として、『市民に愛され、親しまれ、利用しやすい体育館』になることを確信しています。」と期待を述べました。

出雲市フレンドシップ事業・中学生サミットを開催しました。

8月3日、市内の公立中学校から40人の中学生が参集し、「出雲市フレンドシップ事業」と「中学生サミット」を開催しました。

午前中に開催した「出雲市フレンドシップ事業」では、いじめのない明るい学校・出雲市を中学生が主体的につくっていくための「出雲市フレンドシップ宣言2022」を作成し、宣言文を決議しました。



また、午後から開催した「中学生サミット」

では、新しい出雲市総合振興計画がめざす3つの理念について、市の現状や課題をグループ討議し、観光、環境、多文化共生をテーマに自分たちの意見をまとめ発表しました。「SNSを活用した情報発信で出雲の良さをもっとPRすべき」という意見には、飯塚市長も「ぜひ市政に反映させたい。」とコメントしました。



空き家の発生予防及び管理に関する連携協定を締結しました。

8月24日、市は、出雲市シルバー人材センターと「空き家の発生予防及び管理に関する連携協定」を締結しました。今後、市とシルバー人材センターが連携し、会員や入会希望者に問題意識の啓発、相談窓口の紹介、相続登記の義務化などの情報提供を行い、空き家の発生予防等に努めるものです。

飯塚市長は「高齢者が元気うちに、空き家になる前からの取組が重要であり、粘り強く対策を継続していく。」と述べ、今後の連携を確認しました。



	人口	前月比
人口	174,436人	(-91)
男性	84,887人	(-43)
女性	89,549人	(-48)
世帯数	69,305世帯	(-3)

[令和4年8月31日現在]

10月の市税・保険料の納期限

市県民税(第3期)、国民健康保険料(第4期)、後期高齢者医療保険料(第4期)及び介護保険料(第4期)の納期限は

10月31日(月)です。

**口座振替なら、対面による感染リスクを減らせます。
安心・安全・便利な口座振替をぜひご活用ください。**